分にとっていちばん大切なもの、そして平和

あなたにとって大切なものをいつまでも…。平和は安らかな生活の基本です

(「核兵器禁止条約」の早期実現を目指して 広島興生協連、長崎栗生協連、平和首是会職呼びかけより)

均玉栗生活協同組合連合会会長理事

さいたまの生協・平和活動の取り組み (2004-2014年)

🧃 核兵器廃絶を顧って、平和・市民5団体懇談会 結成に参加しました

- 4月 被兵器の魔迹を覆って、平和・市馬6頭体物議会を結成(埼玉県駅海被衛警線議会、埼玉県地域婦 人会連合会、埼玉県生活協問組合連合会、駅水線線止埼玉県線議会、埼玉県平和温路センターの8
- 7月 「埼玉県関係完全者を受ける。 「2004 平和のための埼玉の都外数」に10,000 人が参数 8月 ヒロシマ・ナガサキ行動に19人参加

「埼玉県原爆死没者慰鑑式」を県民運動として ■ 開催する活動を支援しました

- 4月 NPT 再増削会議に向けた意見広告を掲載(埼玉斯伽紅上・4113 名前間) 2005 ビースフォーラムを開催(120人参加) 7月 「ノーモアヒロシマ・ナガサキ国際市民会議」(日本生協議、日本検尿協定が呼びかけ)に参加 「埼玉見財権死役者副金式」開催(しらさぎ会主義)を支援(200人が出席) 「平和のための埼玉の粉条器」に 12,500人が参加 6月 ヒロシマ・ナガサギ行動に 37人が参加
- 埼玉県原爆被害者協議会への支援を中心に 2006年 平和の取り組みをすすめました
- 3月 2008 ピースフォーラムを開催(150人参加) 5月「野場企業を施設を支援する埼玉の会」地域 7月 「第21 記地玉泉屋東京政衛都選走」開催を支援(150人が出席) 12月 「吉永小百合原編等の組織と平和のつどい」を平和市民5団体で協同開催(大宮ソニックシティ・ 2500人参加) 「平和のための埼玉の税争原」に 10,000人が参照

2010 年核兵器禁止条約締結へ、 運動を県内に広げる取り組みをすすめました

7月「第22日埼玉県駅極天政衛皇皇式」開催(しらさぎ会主催)を支援(170人が出席) 「平和のための埼玉の財务屋」に 10,000 人が参照 8月 ヒロシマ・ナガサヤ行動に 40人が参加 9月 広島県生政連の呼びかけに応え、平和市景会器「峡兵器の攻撃目標の解除と様兵器の廃絶を求める 要務書名」取り組み、生活クラブ生富 6,782 第と県生協連分を提出

2008年 2010 年核兵器禁止条約締結をめざす運動を 県内で展開しました

7月「第23回将玉凤剛振見投資政策式」開催(しらさぜ会主催)を支援(130人が出席) 「平和のための埼玉の明今回」に 11,000人が参加 8月 ヒロシマ・ナガリヤ打造に 58人が参加

7月「第24間埼玉県駅標先投資販金式」開催(しらさぎ会主御)を支援(150人が出席) 「平和のための埼玉の明泰見」に 13,000 人が参照 8月 ヒロシマ・ナガサキ行動に 65人が参加 10月 ビースフォーラムを納和で開催(広馬平和文化センター スティーブン・リーパー氏開演、130

人が参加) 平和市長会議への加限をさいたま市長に要請(2010年2月加盟)

核兵器不拡散条約 (NPT) 再検討会議に15名を 代表派遣し、被爆者の活動を支援しました

3月 NPT 再移射会艦に向けた電視広告を興味(納日新聞・埼玉新聞紙上・4000 名を紹える美間) 5月 NPT 再移射会艦ニューヨーク行動に見内生物から 15 名を代表流躍、埼玉県内から 53 人が参加。 8月 平和市景会論「被兵器の攻撃目標の解除と終兵器の政能を求める姿勢音響名」取り組みに対し、広 無代長から全国生協と領地府開油にお礼のメッセージ(寄せられたメッセージ解散 102 万等)

別で表がら至時生命で構造が表現におれのスタセーン (などられたスタセーン機能 102 7月 NPT 再検討会論での機能とニューヨーク行動参加者機告会を開始 「第25 日始玉県制御形投者散産式」開催(しらさき会主権)を支援(130 人が出席) 「平和のための始玉の報奉展」に 15,000 人を組える県民が参照 8月 ヒロシマ・ナガサギ行階に 67 人が参加

10月 米国ネバダ州地下被夷職場での程界前被夷職への抗戦文を米国大使館に送付

埼玉県原爆被害者協議会の活動を支援し、 平和への協同の取り組みをすすめました

6月「古永小百合原郷寺の建職と平和のつどい(更少女)」(平和・市民5団体共働、川口リリア・1800 7月 「第26日均玉県駅都光没有散撃式」を開墾(しらさを会主側、圏力関体として参加 160人出席・

「平何のための母玉の収争版」(四周行委員会主要)に 10,000 人が参領 6月 日本生職題「ビースアクションIn ヒロシマ・ナガサキ」ほかに同内生襲から 63 人が参加 12月「原子修育被書者に対する接着に関する法律改正」を求める著名活動収り組み (8022 金銭約)

360人出席) 「2014 平和のための埼玉の明浄原」(門実行委員会主催)に協力(8000人が参議) 8月 日本生監査「ピースアクションInヒロシマ・ナガサネ」ほかに開内生能から 74人が参加

7月「第 27 回转玉県駅銀死没者製量式」を開催(しらさざ会主催、平和・市民6団体で呼びかけ

- 7月 [2013 平和のための均元の取手表] 〈関東行委員会主義〉に協力 「第 28 回考元県原義死政者総理式」を開催(しらさぎ会主義、平和・市局5 団体で呼びかけ 250 人出席) 8月 日本生態を「ビースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」ほかに原内生態から 106 人が参加
- 2014年

参加 「第 29 回埼玉県原像光没養秘書式」を開催(しらさぎ会主御、平和・市団5団体で呼びかけ 8月「2014 平和のための埼玉の取号側」(西東行委員会主義)に扱力(7600人が参議) 日本生態便「ビースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」ほかに関内生襲から 85 人が参加

7月 2016 年 NPT 再接針会職の成功に向けて始玉の生誕キックオフ集会を開催、果内生盛から 86 人

1 週間、NPT再検討会議に、コープみらいが加盟するコープネッ ト事業連合のグループ生協の組合員理事など12人が、生協代表団 の一員として参加します。 参加予定のコープみらい組合員理事 大久保 美紀さん 組合員の描さんから寄せられた966人(2月16日現在)の平和のメッセージを 題けるほか、後線者団体の活動支援、デモ行道や写真膜、証色活動などに参加し、

6玉県原爆被害者協議会(しらさぎ会)会長

苗甲 熙已

コープみらいは、平和の

大切さを「知り・学び・広げ

る」こと、また、次世代に雑

承していくことを大切に取

親子で平和について考

える「ヒロシマ・ナガサキ・

オキナワ平和の旅」や「東

京の戦跡めぐり」などをは

り組んでいます。

コープみらい

NPT再検討会議に代表を派遣

じめ、平和市民団体の取り組みに協力、参加しています。

2014年度には、NPT再検討会議に向けた学習をすすめ、平和

のメッセージや署名などを呼びかけました。また、4月24日から約

最善

は

核兵

パルシステム埼玉

みんなの願いを寄せ集める平和への取り組み

パルシステムでは、国際 支援活動を行っているNG Oなどと連携しさまざまな 平和への取り組みを行って います。その一つに毎年多 くの組合員から善意を寄せ ていただいている。パルシス テム埼玉平和募金がありま す。「同じ地球に暮らす子 どもと女性とその地域社会



のために」という視点で募金団体を選んでおり、貧困と差別が平和 でない社会を生むという観点から、その解消に取り組む団体と共 にこれからも支援の輪を広げていきたいと考えています。今年度 は185万6,100円の募金が寄せられ2月に贈呈式を行いました。 また、戦後70年に向けてのキックオフとし、12月に平和フェス

タを開催しました。毎年行なっている被爆体験を聞く会、世界のヒ バクシャ展、キャンドルナイトで平和の歌のコンサートと1日を使っ て行いました。戦争体験の若い世代への継承の取り組みに向け、 平和フェスタは今後も離続して実施してまいります。

世界に目を向けてみると全てが

平和な状態ではなく、収奪行為は

繰り返され、自然も人権も無視さ

れている所が存在しています。そ

の中で協同組合の一員である私た

ちは平和を脅かすどんな小さな動

きも敏感に捉え、その芽を摘む努

力を怠ってはいけないと思います。

そして、生活クラブの活動の発展

が平和を推進すると考えています。

私たちは、私たちが協同して社会

うとする運動体です。私たちの目

指す姿は人と自然の共生、人と人の共生です。

や原発埼玉県民投票への協力などを実践しました。

生活クラブ生協

や生活の中の課題を解決していこ 支部とブロック環境平和委員会共催で 「憲法カフェ」を開催

それには生活を自らの手で自治していくことが必要です。その運

動が発展し生態系の維持や基本的人権を守ることにつながる時、

平和を推進する大きな力になると考えます。今年は各地域で憲法

カフェの開催、戦争展への出展参加、原発1000万人署名への参加

2 9 1 再検討会議への代表派遣を応援してい 「核兵器禁止条約」 の早期実現へ

活

和

9

医療生協さいたま

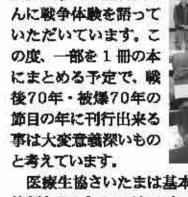


インタビュー



健康は平和な社会があってこそ 生活クラブ埼玉の平和活動

医療生協さいたまの 機関紙「けんこうと平 和」で、多くの組合員さ と考えています。



医療生協さいたまは基本理念に「平和とくらしを守り 健康で 笑顔あるまちをつくります」を掲げ、核兵器廃絶の実現をめざして 取り組みを行っています。今年の核兵器不拡散条約 (NPT) 再 検討会議へ要請代表団として組合員・職員13人を派遣し、また 広島・長崎の原水禁大会にも代表50人を派遣して、人類が生存 していけるように核兵器禁止条約の制定に向けて平和の取り組 みを続けます。これらの活動を支えるために、年間を通じて募金 活動も取り組まれています。

■ 2015年NPT再検討会職

今年4月、ニューヨークで核兵器不拡散条約 (NPT) 再検討会議が開かれます。5年ごとに開催され、前回 2010年の会議では、核兵器保有国5か国すべてが、核 兵器の廃絶に努力することを約束する成果を残しまし た。全員一致で採択された最終文書では、2000年の合 意を確実に前進させるために、核保有国が2014年まで に核兵器削減の具体的な取り組みの総括を行い、今度 の2015年NPT再検討会議で次のステップについて騰 膾することを呼びかけました。 私たち生協は、 今回の会 議が核兵器廃絶に向かう確かな約束を固めあう会議と なることを強く願っています。4月27日から始まるNP T再検討会議にあわせて生協は、核兵器廃絶のための NGO共同行動や国連本部ロビーでの原爆パネル展、 学校などでの被爆証言活動、各国政府代表部への要請 行動など、現地での被爆者の活動を支えます。

*NPT 再検討会議社、4月27日(月)から5月22日(金)の日程で、 ニューヨークの国連本帯で開かれます。

生活協同組合コープみらい 生活協同組合バルシステム埼玉 生活協同組合・さいたま高齢協 子どものその保育生活協同組合 滅徳大学みずほ台生活協同組合 埼玉県労働者共済生活協同組合

生活クラブ生活協同組合 埼玉大学生活協同組合 生活協同組合連合会コープネット事業連合

医療生協さいたま生活協同組合 跡見学園女子大学生活協同組合 東都生活協同組合

增玉県勤労者生活協同組合 大東文化学團生活協同組合 埼玉県生活協同組合連合会

さいたま住宅生活協同組合 十文字学團生活協同組合

この転換は、生物の活動をが伝えする 配容物類です。お気付きの点、ご食見 がありましたらお寄せください。 均玉果生常验问组合综合会 WE 048-844-8971 skenren@saltema-k.com